



日時等

▶2008年11月4日(火)
午前の部：全体会 10:30~11:50
午後の部：分科会 13:00~16:30

国立オリンピック記念
青少年総合センター
渋谷区代々木神園町3-1
☎03-3467-7201(代)

- 参加費無料(資料代1000円)
どなたでも参加できます。
(全体会のみ、分科会のみも参加できます。)
- 昼食は各自でお取りいただきます。
オリンピックセンター内の食堂が、指定の
場所でのご飲食をお願いします。

- ◇小田急線
参宮橋駅下車 徒歩約10分
- ◇京王バス
新宿駅西口(16番)より
代々木5丁目下車
渋谷駅西口(14番)より
所要時間約15分

今こそ変えよう！ 消費者主役の社会へ

開催日時：2008年11月4日(火) 10:30~16:30
午前の部：全体会 10:30~11:50
午後の部：分科会 13:00~16:30

場 所：国立オリンピック記念青少年総合センター

参加費無料 どなたでも参加できます。
*資料代 1000円

実行委員団体

*全国消費者大会は、各地域や全国で活動する消費者団体等で実行委員会をつくり、企画・運営しています。

愛知県消費者団体連絡会 / 石川県消費者団体連絡会 / 岩手県消費者団体連絡協議会 / 岡山県消費者団体連絡協議会 / 家庭栄養研究会 / 神奈川県消費者団体連絡会 / NPO 法人気候ネットワーク / 北九州市消費者団体連絡会 / 群馬県消費者団体連絡会 / 欠陥住宅被害全国連絡協議会 / 公害・地球環境問題懇談会 / 航空政策委員会 / NPO法人コンシューマーズ京都 / 埼玉県消費者団体連絡会 / 主婦連合会 / JA 全国女性組織協議会 / 消費者団体千葉県連絡会 / 新日本婦人の会 / 青年法律家協会弁護士学者合同部会 / 全大阪消費者団体連絡会 / 全国漁協女性部連絡協議会 / 全国公害患者の会連合会 / 全国公団住宅自治会協議会 / 全国借地借家人組合連合会 / 全国商工団体連合会婦人部協議会 / 全国消費者協会連合会 / (社) 全国消費生活相談員協会 / 全国青年司法書士協議会 / 全国大学生生活協同組合連合会 / 全国地域婦人団体連絡協議会 / 全国農協青年組織協議会 / 全国労働者共済生活協同組合連合会 / NO2・酸性雨全国一斉測定実行委員会 / 東京消費者団体連絡センター / 東京都地域消費者団体連絡会 / NPO法人東京都地域婦人団体連盟 / 鳥取県消費者大会実行委員会 / 長野県消費者団体連絡協議会 / NPO法人日本消費者連盟 / (社) 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会 / 日本消費生活専門相談員協議会 / 日本生活協同組合連合会 / 日本母親大会連絡会 / 不公平な税制をただす会 / フォーラム平和・人権・環境 / 前橋市消費者団体連絡会 / 山口県消費者団体連絡協議会 / 山梨県消費者団体連絡協議会 / 労働者福祉中央協議会 / 日本婦人団体連合会 / 全国消費者団体連絡会 (9月1日現在)

お 申 込

下記に記入の上 FAX 03-5216-6036 まで送信してください。
※当日参加も出来ますが、準備の都合上、事前にお申込みください。

氏 名	所属(団体・企業・学校など)	全 体 会	分 科 会
		<input type="checkbox"/> 参加する <input type="checkbox"/> 参加しない	<input type="checkbox"/> 参加する(分科会) <input type="checkbox"/> 参加しない
		<input type="checkbox"/> 参加する <input type="checkbox"/> 参加しない	<input type="checkbox"/> 参加する(分科会) <input type="checkbox"/> 参加しない
		<input type="checkbox"/> 参加する <input type="checkbox"/> 参加しない	<input type="checkbox"/> 参加する(分科会) <input type="checkbox"/> 参加しない

※いただきました情報については 参加集約の目的以外には使用しません

午前の部：全体会

基調講演 「誰もが人間らしく生きられる社会を！」(仮)

10:30~11:50 ▶ カルチャー棟・大ホール

サブプライム問題以降、景気の不透明感が広がってきましたが、政府もこの8月には後退局面に入ったことを示し始めました。原油や食料品価格の高騰は消費者の暮らしを厳しいものにしており、社会保障制度への不満や中国産冷凍餃子への農薬混入を契機とした輸入食品への不安、依然として多発する食品偽装の問題は、政策に対する消費者の不信感を拡大させています。

一方、「消費者行政の一元化、新組織の創設」に向けた検討が進められており、消費者行政の強化に向けて、消費者・消費者団体への期待や役割はますます大きなものとなっています。こうした中で開催する今年の全国消費者大会は、消費者をめぐる状況や課題を共有化して、消費者が主役となる社会について、みんなで考え合う場とすることにしました。

全体会では「NPO 法人自立サポートセンター・もやい」事務局長の湯浅誠さんをお招きして、貧困の現場の実態とそこに向き合った取り組みについて講演いただきます。現在話題となっている格差と貧困問題は、まさに国民生活の実情を表しており、湯浅さんが訴えている人々の支え合いや社会連帯、公的セーフティネットの強化についても、地域での取り組みの中で考え合ってください。

Profile

NPO法人自立生活サポートセンター・もやい事務局長
反貧困ネットワーク事務局長他



湯浅 誠さん

90年代より野宿者(ホームレス)支援に携わる。

「ネットカフェ難民」問題を数年前から指摘し火付け役となるほか、貧困者を食い物にする「貧困ビジネス」を告発するなど、現代日本の貧困問題を訴え続ける。ワーキングプアや貧困・格差問題を扱ったメディアへの登場でも存在感を示す。著書に『反貧困』(岩波新書)、『貧困襲来』(山吹書店)、『本当に困った人のための生活保護申請マニュアル』(同文館出版)など。東京大学大学院法学政治学研究所博士課程単位取得退学。1969年生



環境

401 号室

もう来てる！地球温暖化！！

～5年で社会を変えるため～

いよいよ身近に迫ってきた温暖化現象について、わが国の英知を集めて温暖化問題に取り組む国立環境研究所より詳細に報告いただきます。また京都議定書の第一約束期間に入ったにも関わらず（日本は2008～2012年にCO₂を1990年比で6%削減）、国内ではCO₂排出量は引き続き増加傾向で、大胆な政策的取り組みにも及び腰です。昨年の分科会では、消費者団体や専門性の高い環境NGOから、温暖化ガス排出削減を実現するための政策提起や環境市民運動の方向性を示してもらい、一定の展望を得ました。

また今年、全国に先駆けて東京都が大規模事業所にCO₂削減を義務付ける条例を実現させたように、全ての自治体の果たす役割も多大です。そこで、持続可能な社会の基盤を、一刻も早く着実に作っていくために私たちは何をすべきなのか、ここ数年の環境分科会の知見と議論の蓄積もまとめて振り返りながら、更に深く切り込みます。

13:00 ▶ 開会

13:10 ▶ テーマ別活動報告（各団体から）

身近なエコ活動、公共交通と環境問題など、この間の取り組み報告

13:40 ▶ 昨年度の議論・成果の振り返り

13:50 ▶ 基調報告 -暮らしに迫る国内の温暖化の実態

（独）国立環境研究所地球環境研究センター
温暖化リスク評価研究室・主任研究員
高橋 潔さん

14:40 ▶ 休憩

14:50 ▶ パネルディスカッション

（パネリスト予定）環境NGO・環境省・東京都・企業・消費者

16:30 ▶ 閉会

食

102 号室

私たちの食料は大丈夫？ Part 2

～食と農の未来のために～

昨年この大会の分科会で取り上げた食料問題はついに世界的食料危機へと発展してしまいました。アジア・アフリカでの暴動に象徴される食料価格の高騰、輸出規制、バイオエネルギーと食料の争奪戦等は今年急遽開かれた国連の食料サミットやG8サミットの議題ともなり、国際的な議論となっています。日本でも食品の原材料や飼料、燃料などの価格が一段と高騰し、消費者・生産者・流通事業者にも大きな影響が出ています。

そこでこの分科会では基調講演とパネルディスカッションからなるシンポジウムを開きます。パネリストの、ジャーナリスト、消費者、生産者、小売業者に、食をめぐるそれぞれの具体的な状況を語ってもらい、国内農業の維持発展、食料自給率の向上、食料の安定供給と食の安全の確保をどう図ったらよいか、またどのような貿易ルールが望ましいのか、などについて議論します。

13:00 ▶ 開会

13:05 ▶ 講演 「中国食品工場の取材から（仮題）」

ジャーナリスト：青沼陽一郎さん

14:00 ▶ パネルディスカッション

コーディネーター：山浦康明さん（日本消費者連盟）
パネリスト：青沼陽一郎さん（ジャーナリスト）
竹村英久さん（JA 青年組織協議会）
阿南久さん（全国消団連）
仲谷正員さん（イオン株式会社）
小松幸代さん（イオン株式会社）

16:30 ▶ 閉会

消費者政策

101 号室

今こそチャンス！
地方消費者行政の充実・強化

こんにゃくゼリー窒息死事故

2007年3月及び4月、いずれも7歳男児が死亡。実は、死亡事故は1995年から続発、死亡者は15人に上る。しかし厚労省：食品衛生上問題ない
農水省：原料表示に問題ない
経産省：製品の安全ではないとして放置されてきた…

縦割り行政の狭間、産業界優先、消費者の視点の欠如を端的に表した痛ましい事故！

このようなことを繰り返さないために、消費者行政一元化に関連して、地方消費者行政の抜本的強化・拡充についてどのような法制化が必要か、国はどのような財政支援をするべきか、の議論が今最も必要な時です。

当分科会は、パネラーから現在の動きと問題提起をしていただき、それを受けて消費者の視点から、あるべき消費者行政のしくみを、会場の皆さんと意見交換する場にしたいと考えています。是非、ご参加ください！

13:15 ▶ 開会

13:20 ▶ 基調報告①「地方消費者行政から見た消費者行政新組織の構想」

池本誠司さん（弁護士）

13:50 ▶ 基調報告②「全国消団連・消費者行政調査報告」

山田英郎さん（全国消団連消費者行政調査プロジェクト・日本消費者協会）

14:05 ▶ パネルディスカッション

地方行政における問題点や課題を出し合い、地域での取り組みについて考えます。
コーディネーター：池本誠司さん
パネリスト：三角登志美さん（熊本県消費生活センター）
小松由人さん（長野県消費者団体連絡協議会）
毛内良一さん（神奈川県消費者団体連絡会）

16:30 ▶ 閉会

税・社会保障

416 号室

今、あらためて税・社会保障を考える

私たちの生活を支える社会保障制度や税金はどういう役割を持っているのか考えたことがありますか。家族や周りの方と話したことがありますか。

社会保障のセーフティネットといわれる制度は何を意味するのでしょうか。税金は誰がどのように負担しているのでしょうか。

高齢者社会において社会保障費の増加は避けられず、その財源を誰がどの程度負担をするのかが問われています。

公正・公平な負担とはどういうしくみによって作られるのでしょうか。それは、消費税でまかなうしか方法はないのでしょうか。

そもそも、私たちにとって税金とは何か、社会保障とは何か、一緒に考えてみませんか。

13:15 ▶ 開会

13:25 ▶ 講演Ⅰ「社会保障制度の役割とは？」

講師：山田稔さん（中央社会保障推進協議会事務局長）

14:00 ▶ 講演Ⅱ「税とは何か、その負担の構造は？」

講師：富山泰一さん（不公平な税制をただす会事務局長）

14:35 ▶ 休憩

14:50 ▶ 討論（いくつかの論点に沿って意見交換をします）

16:25 ▶ まとめ

16:30 ▶ 閉会

平和

402 号室

平和について語り合いましょう

～地域から活動を持ち寄って、みんなで交流しましょう～

「平和に健やかに暮らしたい」誰もが願っていることではないでしょうか。しかし、このような当り前の願いすらかなえられない現実があります。世界には今なお紛争が続く中で、子どもたちを始め多くの人々の命が奪われています。日本においても、戦後63年を経たにも関わらず、未だに解決していない問題のために、そして沖縄を始め国内の米軍基地周辺においても、多くの苦しんでいる人々がいます。

一方、こうした現実に向き合って、平和を守るために多くの人々が行動しています。平和を願う行動が広がることで、平和な社会が現実のものとなります。

今年の平和分科会は、戦争の惨禍による苦しみを乗り越え、人間の尊厳を取り戻す活動をしている人々を紹介します。そして、様々な取り組みによって地域で平和を広げる活動を紹介します。参加のみなさんからの発言をいただき交流する時間も準備しました。この分科会に参加して、ぜひそれぞれの地域で平和への想いをさらに広げていきましょう。

13:15 ▶ 開会・オープニング（コカリナ演奏）

13:30 ▶ 開会挨拶

13:35 ▶ 戦争の実相を伝え、人間の尊厳を取り戻す取り組み

・東京大空襲訴訟
・原爆症認定集団訴訟

14:05 ▶ 平和への想いを伝え、広くアピールする取り組み

・地域で取り組まれている様々な活動を紹介します。

14:45 ▶ 休憩

15:00 ▶ 語りと朗読

「おくにことばで憲法を」 出演：大原穰子さん

15:30 ▶ リレートーク 平和への想いを発言しましょう。

16:30 ▶ 閉会

参加費無料

どなたでも参加できます。

* 資料代 1000 円

- 各分科会、スケジュールは予定です。変更になる場合があります。
- 昼食は各自でお取りいただきます。オリンピックセンター内の食堂が、指定の場所でのご飲食をお願いいたします。